

と 議会だより



年末特別警戒出発式（12月28日）

（議会だよりでは、表紙写真を募集しています）

2015年
（平成27年）

第114号

2月1日 発行

■ 12月定例会	ページ 2
■ 議案審議の結果一覧	5
■ 一般質問者11人	6
■ 委員会活動	12
■ 議会報告会	14
■ 一部事務組合報告	15

が

されました

■介護保険法の一部改正

地域の自主性と自立性の推進のために

- ・指定介護予防支援事業に係る人員、運営基準や地域包括支援センターの運営や職員数など

12月 定例会

平成26年東郷町議会第4回定例会（12月議会）が11月28日から12月22日までの25日間の日程で開催されました。本定例会では、人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについてをはじめ、20議案が上程されました。
また、請願書の提出がありました。それら議案の審議結果は5ページの結果一覧表をご覧ください。

修正案賛成

ボートの町として東郷町や町議会がボート競技の普及や振興を更にすすめるならば、これから、より利用していたきたい多くの愛好家や住民に影響する舟艇の使用料の値上げは考慮すべき点がまだあると考え、この部分を現状維持

東郷町愛知池漕艇場の設置及び管理に関する条例の一部改正

（原案賛成多数で可決）
（修正案賛成少数で否決）

原案賛成

基本方針に基づく受益者負担の適正化は、本議案を含め今議会に提出されたもの包括的に賛成。修正案で示されたボート普及とは観点が異なる。ボート普及に関しては、別途さらなる研究を要することから修正案に反対し、原案に賛成する。

（水川 淳 議員）

持とする修正案に賛成する。

（前田沙織 議員）

使用料の一部 改正

■施設など使用料の見直し

受益者負担の適正化を図るために

・愛知池漕艇場の維持管理や廃棄物処理・し尿処理、ふるさと農園の維持管理等に係る使用料や下水道使用料の見直しなど

東郷町ふるさと農園条例の
一部改正について

(賛成多数で可決)

反対

維持費、近隣自治体との比較で「受益者負担の適正化」を言うが、農業に親しむ人を増やすためにはそれだけで値上げを決めるべきではない。1年目は安く、延長期間はやや高く、という設定をして、多くの人に気軽に楽しんでもいただくことを考えるべきだ。

(門原武志 議員)

東郷町下水道条例の一部改正について

(賛成多数で可決)

反対

平均的な家庭で1か月あたり1555円から1749円へと194円、12.5%もの値上げ。消費税増税と物価高を考慮すれば、一般家庭・事業所に影響する値上げをすべきではない。また町が決めた基準に従い、4年に1回、見直すとのことだが際限なき負担増に、つながりがない。

(門原武志 議員)

賛成

下水道事業は、平成元年に事業着手し、平成9年度から供用開始となりました。

今では河川も透明度が上り、渡り鳥も多く見ることができ

ます。17年間、据え置かれた
当事業も経営基盤の強化と受
益者負担の観点から、下水道
使用者に対し、その一部を負
担する改正に賛成する。

（加藤宏明 議員）

請願

介護・福祉・医療など社会
保障の施策拡充について

（賛成少数で不採択）

反対

請願文中に含まれる、特定
明示される職業経験者に対す
る偏見的意见は、絶対に採る
ことはできない。社会保障に
かかる財源についても、構成

新たになった国会の場におけ
る議論などの行く末をしっか
り見据える必要もあることが
ら本請願は賛同しかねる。

（水川 淳 議員）

賛成

請願項目は多くあるがいす
れも住民生活に密接に関わる
もの。一気に実現できるわけ
ではないと思うが少しずつで
も前進させていくことが優れ
た施策を実現するために大切
と思う。国の社会保障の責任
放棄に立ち向かい、町の福祉
行政を励ますためにも本請願
に賛成する。

（前田沙織 議員）

長野県南木曽町 平成26年7月9日 豪雨災害

台風8号の北上に伴い、日本列島上空に停滞していた梅雨
前線が活発になり長野県南木曽町では7月9日午後、7月と
しては最大となる1時間当り70ミリの雨を記録した。同日午
後7時40分ごろ南木曽町読書の川で土石流が発生し、民家が
流され1人が死亡した。

大規模な土石流被害を
受けた長野県南木曽町を
支援するため、東郷町議
会より南木曽町役場を訪
れ、宮川正光町長に義援
金10万円を届けました。
東郷町は水道水の9割以
上を木曽川水系より得て
います。

義援金は議会互助会費
から出しました。

（報告者 柘植三良）



議案審議の結果一覧

12月定例会

議案名

※議長 柘植三良は採決に加わらない ○…賛成 ×…反対 退…退席

議 案 名		審議結果	加藤宏明	川口一夫	若松孝行	水川淳	山田達郎	小島三幸	加藤啓二	近藤鑛治	石川正	柘植三良	石井ゆみ	箕浦克巳	前田沙織	門原武志	星野靖江	菱川和英
人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて		適 任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
平成26年度東郷町一般会計補正予算（第2号）		可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
東郷町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定について		可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
東郷町地域包括支援センターの運営及び職員に関する基準を定める条例の制定について		可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
東郷町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について		可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
東郷町特別職の職員で常勤の者の給与及び旅費に関する条例の一部改正について		可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
東郷町職員の給与に関する条例の一部改正について		可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
東郷町愛知池漕艇場の設置及び管理に関する条例の一部改正について	修正案	否 決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	○	×	○	○	×	×
	原 案	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	×	○	×	×	○	○
東郷町児童館の設置及び管理に関する条例の一部改正について		可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
東郷町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について		可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
東郷町国民健康保険東郷診療所条例の一部改正について		可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
東郷町ふるさと農園条例の一部改正について		可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	×	○	×	×	○	○
東郷町下水道条例の一部改正について		可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	○	○
東郷町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について		可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
平成26年度東郷町一般会計補正予算（第3号）		可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
平成26年度東郷町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）		可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
平成26年度東郷町国民健康保険東郷診療所特別会計補正予算（第2号）		可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
平成26年度東郷町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
平成26年度東郷町下水道事業特別会計補正予算（第2号）		可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	○	○
東郷町国民健康保険条例の一部改正について		可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書		不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	○	×	○	○	×	×

一般質問

一般質問は、議員が行政のいろいろな問題や、施策に対する方針や考え方を、町長をはじめ各部署の責任者に質問することができる大切な機会です。12月議会では、11人の議員が質問に立ちました。

傍示本・和合ヶ丘・西白土の3地区

町内職員比率 20代 23.2%・30代 38.2%

加藤 宏明 議員



【問】17地区のうち15歳未満の割合が13%未満で65歳以上の割合が25%以上は3地区、部田山地区のように25%、7.5%と若い地区もある、どうか。

【企画部長】核家族化の進展に加え、少子高齢化の影響。新市街地は若い世代の流入が多い。

【問】傍示本・部田など旧地区の郷中での人口問題、空家や狭路問題で人が住まなくなる恐れあり。

【経済建設部長】狭い道路や行き止まり道路が、あり防災面などからも課題のひとつである。地元の皆様で課題を整理し合意形成を図る組織づくりが必要。その際は全面的に支援する。

職員の現状と将来予想

【問】採用職員数と本町在住職員数及び予測割合

【企画部長】本年度は採用16名のうち一般行政職12名、町内採用者は2名。町内居住職員は20代23.2%、30代は38.2%。10年後の町

内居住職員割合は37%程度。

【問】1/3の本町在住職員で、災害時公助に支援はないか。

【企画部長】災害時の体制づくりを訓練など通じて高めていきたいと考えている。

減災害の取組み（自助）

【問】水・食料の備蓄、防災メール登録、危険箇所など自助が進んでいない。家具転倒防止グッズの紹介や展示紹介、障がい者高齢者世帯への設置支援はできないか。

【総務部長】器具の紹介方法等は検討する。支援は社協で実施して、シルバ―人材にも協力を仰ぐ。



ライトと家具転倒防止グッズ

農業の活性化について

小島 三幸 議員



【問】東郷町の農業の高齢化の抑制支援は。

【経済建設部長】主な支援事業としては、就農者が農業経営を開始したり、継承したりする際に、その経営を開始してから5年後までに農業で生計が成り立つような計画を立ててもらい、そして、今後、町内各地区の中心となつて農業を担つて頂ける方として、町の「人・農地プラン」に位置づけることで、その計画が実現されるまでの間、年間150万円、最長5年間で合計750万円の給付金が、新規就農者等の農業経営が軌道に乗るまで、生活費の補填として支給される制度がある。

【問】特産品の開発は。

【経済建設部長】平成20年度より商工会と町で連携して行っており、平成23年度からローゼルの作付、種抜き・残采処分までを行っていたいた農家に対して、取り出したローゼルのガクを商工会へ納

品後に、その作付面積に応じて10アール当たり10万円（補助金限度額20万円（20アール）まで）の補助を行っている。

【問】東郷町産農産物の学校給食への利用は。

【教育部長】主食のご飯は、すべて東郷町産のお米を使用している。野菜類はなす、ねぎ、大根、はくさい、切干大根等。東郷町産の野菜の使用は金額で算定すると約3%ほどである。なお、なすについては、すべて東郷町産でまかっている。

【問】給食用に野菜の利用が増やせない問題点は。

【教育部長】東郷町産が均一な規格・品質で、一定量を安定的に供給していただけるかが課題であります。



学校給食（東郷産なす料理）

平成 27 年度介護保険制度改正点と 本町の計画・準備について

若松 孝行 議員



【問】制度改正の主な変更点は。

【福祉部長】介護保険の予防給付のうち訪問介護と通所介護は、新しい総合事業に移行される。この事業は、予防給付として提供されている全国一律のサービスを市町村が中心となつて、地域の実情に応じてNPOやボランティアなどで多様なサービスを充実することで、地域の支え合い体制づくりを推進し、要支援者の生活支援などを可能なものにするもの。

【問】要支援1・2の対象者への町としての新たなサービス体系の計画・取り組みの準備は。

【福祉部長】訪問介護の身体介護はヘルパーなど専門職が介護する。掃除、洗濯などの生活援助はNPOやボランティアなどのサービスを想定している。通所介護については、入浴介助や機能訓練などが必要な方は、デイサービスを利用。相談などの

生活援助はNPOやボランティア等によるサービスを想定している。移行時期は29年4月までに全ての市町村で総合事業を開始することになっている。それに向けて準備を進めていく。

【問】特別養護老人ホームの入所対象者は原則として要介護3以上になる。要介護1・2のサービスはどうなるか。

【福祉部長】特別養護老人ホームに入所できない方は有料老人ホームなどを利用する。虐待等がある時は特例で特別養護老人ホームへ入所できる場合がある。



町内にある特別養護老人ホーム

タブレット端末の活用で 業務の効率化や情報の共有化を

箕浦 克巳 議員



【問】タブレット端末の活用の見解を伺う。

【企画部長】 持ち運べる情報量の多さや機動性などから内部事務や窓口での案内など非常に有用であると認識している。

【問】ペーパーレスは、コストや環境面から重要な課題だ。導入の考えは。

【企画部長】 タブレット端末の活用の可能性を検証し、行政効率向上のためどのように推進するか見極めたい。

介護保険の見直しの影響

【問】 来年4月に介護保険のサービス提供体制や利用者負担が見直されるが、趣旨は。

【福祉部長】 高齢化の進展に伴い、医療・介護など一連のサービスを地域において総合的に確保する必要から改正される。

【問】 名古屋市の保険料は5,800円位と報道があったが、本町の見込み額は。

【福祉部長】 サービスの利用状況や提供体制等から、

国の計算式で算出すると6期の基準額は5,000円弱となる見込みである。

【問】 保険料算定にあたって基金を取り崩す考え方について伺う。

【福祉部長】 介護保険特別会計の決算剰余金は準備基金として積み立てるが、3年ごとの保険料改定時には取り崩して保険料の抑制に充てている。

※その他「子ども子育て支援制度」の主な質問
・ 来年度の入園申込み
・ 保育の必要性の事由
・ 入園の優先順位
・ 保育料の見直しなど。



窓口でタブレット端末を活用

住み慣れた地域で 暮らし続けたいまちづくりを

星野 靖江 議員



【問】 在宅支援サービス充実の観点から、今後の取り組みは。

【福祉部長】 地域包括ケアの実現と拡大のため、新事業を検討し整備する。

【問】 地域包括支援センターを増設する考えは。

【福祉部長】 現在は人員増員等に努め、機能的に支障なく、考えてない。

【問】 認知症デイサービスの東郷庵を災害時避難所にする考えは。

【福祉部長】 東郷庵に隣接する東郷苑と災害応援協定を締結している。今後は、災害時要援護者の二次受入れ先とする。

健康をキーワードにしたまちづくりを

【問】 科学的な根拠をもつ健康づくりの推進は。

【健康部長】 今年4月順天堂大スポーツ健康科学部と東郷町と町施設サービスとの産官学による連携協定を締結。今後は実践環境整備に努める。

【問】 運動型健康増進施設

となった「いこまい館」の具体的な対策は。

【健康部長】 東郷診療所診察の結果、運動不足の患者に利用を勧め、施設の利用者は不調があれば医療機関と相互連携を図る。また、事故発生時は協力体制を構築している。

【問】 トレーニングジムがオープンから6年。健康チェック対策は。

【健康部長】 健康状態申告書提出後、インストラクターと個人に適したプログラムを作成し、運動効果等の相談に応じている。また、健康チェックのみならず、平均寿命と健康寿命促進策に取組み、健康づくりを推進する。



認知症対策のひとつである東郷庵

町民の志と、町のサポートにより、 まちのにぎわいを

水川 淳 議員



【問】22年度まで商工会が開催していた打上げ花火の町民ニーズは非常に高い。今後、町民有志が場所選定を含む準備を整え実施を求めた場合、実現の可能性は。

【経済建設部長】場所の変更は協賛に影響する。納涼まつりと連携しない場合、費用と人員の負担は大きい。

【教育部長】過去に愛知池での実施例があり、全く不可能ではないが、具体的な要望はない。あれば検討することになる。

【問】昨年まで、納涼まつりの昼間時間帯に商工会夏祭りが実施されていたが、今年は商工会の撤退により、ある町民活動団体が完全自主運営（補助・助成なし。委託費なし）でイベントを実施した。今後の考えは。

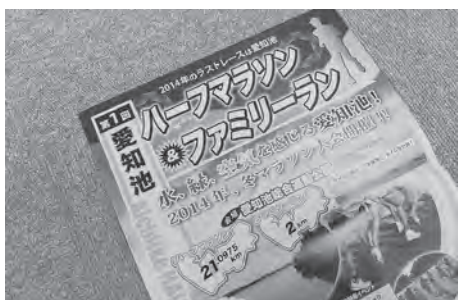
【教育部長】夜につながるイベントは歓迎。今後も各種団体と協議し集客力のあるイベント開催を期待したい。

【問】文化産業祭りのマンネリ化防止策は。

【経済建設部長】今年は出演者公募など協働に着目した。また子どもの呼び込みを意識し、反響も大きかった。今後も続けていきたい。

【問】今月「第1回愛知池ハーフマラソン」が開催される。町の後援で実行委員会による完全自主運営。観光資源ともなりうる事業が公的財源の投入なく実施されるが見解は。

【教育部長】本町や愛知池のPRにもつながり大変良いイベント。成功を期待している。



町民の思い・志でまちの資源となるイベントを

まちづくりと東郷中央土地区画整理組合について

石井 ゆみ 議員



【問】自治基本条例の今後と、どのように運用してゆくのか。

【町長】これからが、スタートと考えている。職員の十分な理解が必要だ。住民も参加して頂くために義務ではなく、権利として考えて頂きたい。

【企画部長】本年度の自治基本条例の周知活動について、町民への周知活動に先駆けてすべての部署の職員が理念を理解し施策に反映させていきます。若手職員の自主勉強会などをしていく予定です。

町民への周知活動は、町の出前講座を10月和合ヶ丘にて行い、11月の文化産業祭りでは、アンケートなどを実施しました。地道な活動ですが、住民の皆さんの心に根付かせていきます。

【問】まちづくりには、町並みや景観の整備も大切だと考えるが、この町の公共施設などの表示物・看板や案内など統一した見やすい判りやすい物に

して欲しいと町民の意見があった。特に防災マップの中の緊急を要する施設やAEDについて、速やかに設置してほしい。

【総務部長】最低限は、行っている。

【問】東郷中央土地区画整理組合の状況と準備室のこれからについて。

【建設部長】11月28日には設立の許可が出て、12月13日組合設立総会予定です。住民の方からの意見やご質問は、町のホームページにて掲載予定。



文化産業まつり

全国学力調査の評価と課題

石川 正 議員



【問】H26年度全国学力調査結果で愛知県教育委員会は、学力結果が小6で全国平均より-0.8〜-3.1%、中3では-0.2〜+2.7%であり、小6は厳しい結果で全国平均との差も大きく対策を考えたいとしている。本町での学力調査結果は、県内・全国と比べてどうなのか。

【教育長】小6は、県内ではほぼ同等、全国では低い。中3は、県内・全国とも上回っている。

【問】学校間での差は、どうなのか。

【教育長】学校間で特に大きな差はない。

【問】今回の結果をどう評価しているのか。

【教育長】愛知地区は、きめ細かい指導、行事を行っており、特定分野にのみエネルギーを入れている。本町は「学びあい」をスローガンに行っているが、学力結果に反映できていない。

【問】今回の結果は、過去と比べてどうなのか。

小6の平均正答率(%)			
科目	県内	全国	順位
国語A	70.5	72.9	42位
国語B	52.4	55.5	47位
算数A	75.8	78.1	45位
算数B	57.4	58.2	30位

中3の平均正答率(%)			
科目	県内	全国	順位
国語A	79.2	79.4	32位
国語B	51.5	51.0	19位
数学A	69.7	67.4	8位

新聞報道より

【教育長】学力調査はH19年度に始まり、H20年度より全国展開された。年度により若干異なるが、小6はやや低く、中3は上回っている。

【問】新学習指導要綱で授業時間が増え、先生、児童・生徒の負担も増えている。学力調査結果から見えてきた課題と対策はどうなのか。

【教育長】小学校は、活用の部分が弱い。特にコミュニケーション能力を高めたい。このため言語の充実を図ってきたい。

高齢者肺炎球菌ワクチンの接種費用の拡充を 65歳以上へ対象年齢の引き下げを求める

前田 沙織 議員



【問】任意接種費用助成の対象年齢拡大の考えは。

【健康部長】拡大しない。

【問】過去に自費接種した人への助成拡大の考えは。

【健康部長】副反応や助成期間を考慮し助成しない。

【問】任意接種助成の期間延長の考えは。

【健康部長】延長しない。

【福祉のつらいつらいつら】

【問】今年度から全戸配布がない。役場の他に公共施設でも配布できないか。

【福祉部長】可能かと思う。

【介護保険制度変更による変更点について】

【問】利用手続きに変更は。

【福祉部長】平成29年4月からチェックリストを使用する方法に変更。

【問】利用者増加の対策は。

【福祉部長】職員の増員で対応する。

【給食について】

【問】食物アレルギーの対応と手続き方法は。

【福祉部長】保育園は診断



窓口配布となった今年度の福祉のしおり

書の提出で除去食を提供。食器や席も配慮している。

【教育部長】指定の書類で対象を把握し、牛乳のみ代替。他は成分表を配布し、保護者の判断で弁当持参か除去。

【問】給食費の引き下げは。

【教育部長】しない。

【保育制度の変更について】

【問】事前説明に不足はないか。

【福祉部長】新入園児は児童館で行った。在園児も必要なら考える。

【問】第三子保育料の減免は変更はないか。

【福祉部長】変更はない。

町が出資した東郷町施設サービス株式会社で サービス残業とパワハラ、町の責任は

門原 武志 議員



【問】東郷町施設サービス株式会社の社員が会社に対し未払い残業代の請求をした。労使間で解決されると思うが、労働基準監督署が調査に入る場合には、会社が誠意を持って対応するように指導する責任が、町にあると思うがどうか。

【企画部長】会社は違法行為が起きないよう内部統制の制度を構築すべきだ。町としても会社に繰り返し注意喚起する必要がある。会社の制度が十分に機能していないと思われる。改善を提案したい。

【問】会社内でパワハラ・スメントがあったとの証言を得たが町の責任は。

【企画部長】仮に事実ならば会社が是正すべきだ。労基署が権限を行使した結果、違法行為だった場合は、信用失墜・信義則違反として文書で是正を求めることになる。法的義務についての研修の実施も促したい。

町が実施する保険の負担軽減

【問】一般会計を使って保険料・利用料を軽くする考えは。

【福祉部長】ない。

【問】国民健康保険税減税、減免制度拡充の考えは。

【健康部長】ない。

地域経済の活性化

【問】住宅・店舗のリフォームで地元業者を利用した場合に補助する考えは。

【経済建設部長】ない。

【問】小規模企業振興基本法に基づく条例・計画を策定する考えは。

【経済建設部長】県などの動向を見て考える。



東郷町施設サービス株式会社（町が100%出資して設立）が指定管理者として運営している公共施設（イーストプラザいこまい館）

感染症は瀬戸保健所が管轄

山田 達郎 議員



【問】新しい課題が次々と出てきます。毒グモはいまや日本中に広がり、公園の遊具にもいるとテレビで見ました。私が子どもたちのころになかった問題が増え続けています。東郷町で感染症が発生した場合について今回質問させて頂きますが、町民の皆様がこの質問によって手順や対応など町内で感染者が出た場合でも安心できる体制と情報を提供できればと思います。まず、デング熱については、デングウイルスを持つ蚊に刺されてうつると言う感染症でマスコミ等でみなさんご承知だと思いが町内で発生した場合どのように対応されるのかを教えてください。

【健康部長】診断した医師は速やかに瀬戸保健所に届け出を出して、県が感染源の特定や患者聞き取り調査し、生息地の所有者に蚊の駆除等を命じる。所有者による駆除が困難な場合は町が県と協

力して実施すると同時に、住民に対する注意喚起の啓発を実施し相談窓口を設置する。

【問】エボラ出血熱も世間を騒がせたが対応は。

【健康部長】早々に啓発ポスターを作成しました。町のホームページに載せる準備を進める。

【問】役場に防護服等準備してあるか。

【健康部長】準備してる。

【問】ホームページを見れない環境の方もいますので広報でマニュアルを発表してほしいが。

【町長】広報等においても周知活動をしていく。

愛知県瀬戸保健所
瀬戸市見付町38番地の1
総合相談電話：0561-21-1699



本町所轄の保健所

平成26年度 委員会活動

総務経済委員会

11月11日、総務経済委員会は幸田町及び岡崎市で視察研修を実施しました。

■幸田町

「幸田相見特定土地区画整理事業及び周辺整備事業」を視察研修してきました。

この地区の開発の特徴は、既存の駅前再開発ではなく新駅の開業と並行しての開発事業です。

中心核となる新駅の「相見駅」は、平成24年3月17日にJR東海道本線の幸田駅と岡崎駅との間に開業しました。JR東海と幸田町並びに幸田相見特定土地区画整理組合が新駅等設置に関する基本協定を締結したことによる「自治体請願駅」です。

この相見駅を中心に幸田相

見土地区画整理組合が面積54.2haを、平成10年8月28日～28年3月31日の予定で開発事業を行なっています。

人口3,480人(1,054戸)を計画しているとのこと。

■岡崎市

岡崎市は平成20年8月末の豪雨被害を経験されています。その経験に基づいた「災害への取組について」の研修してきました。

防災危機管理担当者より豪雨災害の様子を映像を中心に説明を受けました。

災害時の課題としては「後手に回った応急対策」、「情報が伝わらない・集まらない」、「避難しない・できない」など課題となる問題点があったとの説明でした。数々の貴重な体験談を詳細に聞き大変参考になりました。

(委員長 若松 孝行)

文教民生委員会

11月6日午後、文教民生委員会は社会福祉協議会と意見交換会を行いました。

福祉センター内に、事業別に①あやめ②コスモス③ローゼル④タンポポの施設がありました。デイサービスは介護と障がい者を対象とした事業を行っており、入浴施設の利用者も多いとのことでした。ほかにはタンポポ作業所で、障がいのある方の作業する現場を視察しました。作業者の明るい笑顔が印象的でした。

法人が「地域福祉の推進を目的とした団体」であり、時代の要請に伴う福祉のまちづくりに取り組んでいる状況を説明され、理解が深まりました。

■老人クラブ年間活動は

- ①コーデイネーション運動事業
- ②花壇管理事業

③高齢者交通安全教室に取り組んでいました。

■意見交換の場で話題になったことは

①ゲートボールで、25年度に祐福寺老人クラブが県大会で優勝し、全国大会に出場した。

②全国的に加入率が低下しているが、本町は微増であり単位老人クラブも1つ増えた。盛岡での第42回全国老人クラブ大会で表彰された。

③敬老会のお祝い対象者の名簿作成作業に困っていること。

結びとして、意見交換によって活動内容の理解が深まり、また課題を伺い、今後の委員会活動に役立つ意見交換会でした。

(委員長 箕浦克巳)



充実したサービスを提供する福祉センター

議会運営委員会

11月19日に江南市議会・岩倉市議会へ視察研修を実施しました。

■江南市議会

①政務活動費として、議員一人あたり年額15万円を交付しているほか、3常任委員会にそれぞれ5万円、会場借り上げ料1万1千円と特別委員会には講師謝礼5万円を予算化している。

②録画・ライブ映像配信は委託で行っている。

③視察研修は7月、10月、11月と決めている。

■岩倉市議会

①政務活動費として、議員一人あたり年額18万円交付している。

②議員問討議は委員長に申し出て自由に討議している。

③委員会・議会運営委員会の傍聴を認めて、所属外議員の発言も認めている。

議会活性化委員会



- ④ 予算委員会を常任委員会と
している。
- ⑤ 予算・決算・市長提案の政
策に対しては、全員協議会
で説明がされる。
- ⑥ 傍聴人に傍聴席での写真撮
影、動画撮影および録音を
認めている。
- 研修の所感として、やはり
市議会はそのなりに学ぶこ
ろも多いと感じた。
- (委員長 菱川 和英)

井沢町議会と岐阜県可児市議
会へ視察研修を実施しました。

■軽井沢町議会

- ① 当局に通年議会実施につい
て説明し、当局側と日程な
ど調整して通年議会を実施
している。
- ② 通年議会の運用について、一
般質問は定例月に実施す
る。本会議において行つ、
一時不再議は、定例月に再
開する本会議の都度、事情
変更の原則があつたものと
している。
- ③ 通年議会の実施により議会
運営の柔軟性・効率性を高
めることができる。「閉会
中の期間」を無くすことに
より、チエック機能の充実
化をより図るとともに、民
意の反映や災害時の緊急対
応などに対し、議会の主体
性、機動性を高めることが
できるとのことでした。
- ④ 広報広聴委員会を常任委員
会にしている。
- ⑤ 議会が力を持つために現在
4人の職員を増員したいと
のことでした。

■可児市議会

- ① 議会単独でホームページや
フェイスブックを開設して
いる。
- ② 決算審査で質疑後、分科会
で提言案を検討して、全会
一致の場合は市長に通告
し、次年度予算説明で提言
反映結果報告を求めている。
- ③ 議会費や政務活動費を出し
合つて講師を招き研修して
いる(近隣の議員や職員に
も参加を呼び掛けている)
今後の参考にすべき良い研
修ができたと思います。
- (委員長 菱川 和英)



平成27年1月22日から23日に、静岡県長泉町議会と長野県飯島
町議会にて県外研修を予定しています。

本町と同程度の町を視察してきます。両町とも数少ない議員で議会だよりを編集され
ている現状を視察し、問題点や予算面など課題を共有し、委員会の活動内容を学び、本
町の議会だよりが少しでも住民に解りやすい紙面になるよう研修し、住民が本町議会活
動に関心を持っていだけの紙面づくりを目指し編集委員一同、研修してきます。

議会だより編集特別委員会



◆先月号の訂正

・P3右下グラフ

《誤》起債発行額
元金償還額

《正》起債発行額
元金償還額
起債発行額
に訂正。

【第3回】東郷町議会報告会を開催

～議会報告と意見交換会を行いました～

日 時 平成26年11月7日(金)午後7時より

場 所 イーストプラザいこまい館 多目的室

議会の活動状況の報告及び広く町民の意見を聞く、第3回議会報告会は町民21名の参加を得て開催しました。当日は、議長が公務により途中からの参加となりましたが、全議員参加し9月議会の経過を各委員長が報告（総務経済委員会・文教民生委員会・決算特別委員会（平成25年度決算報告））その後、質疑・意見交換を行いました。

主な質疑・意見交換として

- 数字の説明は比較がないと分かりにくい、議会の見解も合わせて示して欲しい

今後の課題とします。

- 政務活動費の取扱い基準をより良くし、再発防止は

現在は、見直しを行ない改善され、チェック機能もしっかりしている。

- 政治倫理審査会について議員内部の審査ではなく、第三者の審査にしてはどうか

第三者の意見を頂きながら、政治倫理条例を策定中である。

- 自治基本条例策定委員会は、議会だよりに終了したように書いてあるが、議会の考えは

議会だよりの字数の制限でこのような表現になったが、終了後、委員有志の皆様には普及活動・課題整理にご協力頂けると考えています。条例の中で議会がやるべき具体的な活動のひとつに、議会報告会と意見交換会を開催している。

- 「うらぼーと新三郷」に視察に出掛けたと聞いているが、その報告を聞きたい

総務経済委員会で研修に出掛けた。人口・交通の便は違うが、増収目的の開発ではなく、次世代が住みやすい街づくりのため行なった事業である。



今回、参加者にアンケートをお願いし17名の方よりご回答いただきました。今後の議会報告会の在り方を含め参考とさせていただきます。ありがとうございました。

一部事務組合レポート

■ 愛知中部水道企業団 議会運営委員会研修 (報告者：石川 正)

実施日：平成26年10月9日～10月10日

研 修：八戸圏域水道企業団（青森県）

1市6町で構成。給水人口33.2万人で中水30.9万人より10%ほど多い。議会の構成は、八戸市5人（副市長1人、議員4人）、構成町長6人の11人。基幹管路の耐震化率70.3%。研修センター、小水力発電（年間40万KW）を持っている。



■ 日東衛生組合議会 視察研修 (報告者：水川 淳)

実施日：平成26年10月23日～24日

日東衛生組合議会の研修として、敦賀衛生処理場と勝山・永平寺衛生管理組合を訪ねました。処理量は、下水の普及により減少しているものの、将来的に完全になくなるものでもなく、時代に即した態様での改修・維持管理は今後の施設のあり方の参考となりました。



■ 尾三衛生組合議会 視察研修 (報告者：柘植三良)

実施日：平成26年10月23日～24日

敦賀市清掃センターでは、敦賀市民68,000人から排出される一般廃棄物のごみ及び処理及び資源化・減容化を行うため、平成4年3月より総合処理施設として、ごみの適正処理に努めている。現在に至るまでには、社会経済の発展による生活水準の向上、生活様式の多様化及びダイオキシン類など法の規制強化などに対応するために平成13年から2か年をかけ改造工事を行い、自然環境に配慮した施設として稼働している。



ビュークリーンおくえつでは、大野市・勝山市約60,000人の住民から排出される一般廃棄物のごみ処理及び資源化を行うため、平成18年7月よりごみの適正処理に努めている。

これまでは、大野市・勝山市から発生する廃棄物はそれぞれの市で処理していたが、ダイオキシンの発生抑制のため、国の「廃棄物処理施設の集約化」の方針を受けて、広域行政事務組合として「中間処理施設」と「最終処分場」の二つの施設建設を行った。

■ 尾三消防組合議会 視察研修 (報告者：柘植三良)

実施日：平成26年10月23日～24日

大垣消防の歴史は、明治8年、安八郡大垣町に東西2組の私設消防組がおかれたのに始まり、大正7年には、大垣市施行に伴い大垣消防組、昭和23年4月の消防組合法施行により大垣消防本部、昭和45年4月安八郡神戸町・輪之内町・安八町・墨俣町及び揖斐郡池田町が加わり、1市4町による組合として発足した。平成18年3月に大垣市と上石津町、墨俣町が合併した。墨俣町が脱退し現1市4町〔上石津町は養老町消防本部に委託〕を管轄区域として、消防業務を遂行している。

鯖江・丹生消防組合、昭和32年1月、鯖江市消防本部を設置し同年の4月、鯖江市消防署を設置して、消防業務を開始した。

昭和44年11月に隣接する朝日町と自治体消防事務を協働処理するため、鯖江・朝日町消防組合を発足した。その後、昭和46年8月、朝日町と隣接する織田町と越前町が組合に加わり1市3町の組合消防となったことを機に現在の「鯖江・丹生消防組合」と解消した。



議員の活動

2 月

2(月)
3(火) 愛知中部水道企業団視察研修

13(金) 議会運営委員会 全体会議

14(土) 町立保育園 生活発表会

3 月

5(木) 町立中学校卒業式
愛知中部水道企業団定例会

8(日) 町消防団入退団式

20(金) 町立小学校卒業式

25(水) 日東衛生組合定例会
尾三衛生組合定例会
尾三消防組合定例会

26(木) 町立保育園卒園式

町議会一般質問・委員会の
録画映像をインターネット
配信中



閲覧場所

東郷町議会ホームページ

東郷町議会

検索

寄付行為の禁止

議員はお祭りへの寄付や町内会の催し物へ
差し入れることを禁止されて
います。
有権者が求めてもいません。
ご理解をお願いします。



年賀状等の
あいさつ状の禁止

議員は選挙区内の方に、
答礼の為に自筆によるも
のを除き、年賀状・寒中
見舞い等のあいさつ状を
出すことを禁止されてい
ます。
ご理解をお願いします。

みなさまのご意見大募集!!

議会の果たすべく役割を十分に踏まえ、住民のためにある議会であるよう務めてまいります。



- 議会に質問 (特に子どもからの質問大歓迎)
- 議会にもの申す! (議会へのご意見・ご要望)
- 傍聴レポート (議場のお気づきをお聞かせください)

など、ご意見・ご質問をお寄せください。

【宛先】 議会だより編集特別委員会 〒470-0198 愛知県愛知郡東郷町大字春木字羽根穴1番地 TEL.0561-38-3111

委員長
副委員長

議会だより編集委員

加藤 宏明
星野 靖江
若松 孝行
山田 達郎
加藤 啓二
石川 正
石井 ゆみ
前田 沙織

3月定例会の日程(予定)

2月10日 請願受付
午後3時まで

23日 本議会(議案上程)

3月2日 本議会(一般質問)

3日 本議会(一般質問)

4日 本議会

(一般質問・議案質疑)

6日 本議会予備日

9日 予算特別委員会

10日 予算特別委員会

11日 特別委員会予備日

12日 総務経済委員会

13日 文教民生委員会

16日 委員会予備日

23日 本議会(最終日)

本会議は10時開始、
各委員会は9時開始です。
ぜひ、傍聴にお越しください。